

令和
5年度

予算の概要

令和5年度の予算の概要と主な事業について紹介します。くわしい資料は、市政情報コーナー(市役所3階)や市ホームページでご覧になれます。
問 財政課・内線2675

令和5年度一般会計の予算は853億9,200万円で、前年度に比べて13億8,500万円、1.6%増加しました。また、下水道事業会計を除く5つの特別会計を合わせた総額は1,628億7,533万円で、前年度に比べて210億506万円、14.8%増加しました(下表)。

	予算額 (万円)	前年度比 (%)	
一般会計	853億9,200	1.6	
特別会計	競輪事業	398億4,106	83.5
	国民健康保険事業	176億1,924	4.1
	駐車場事業	7,501	0.0
	介護保険事業	151億7,034	3.6
	後期高齢者医療事業	47億7,769	5.7
合計	1,628億7,533	14.8	

下水道事業会計

	予算額 (万円)	前年度比 (%)	
収益的収支	収入	51億5,506	1.2
	支出	47億 133	2.4
資本的収支	収入	42億6,131	△ 6.1
	支出	51億2,264	△ 5.6

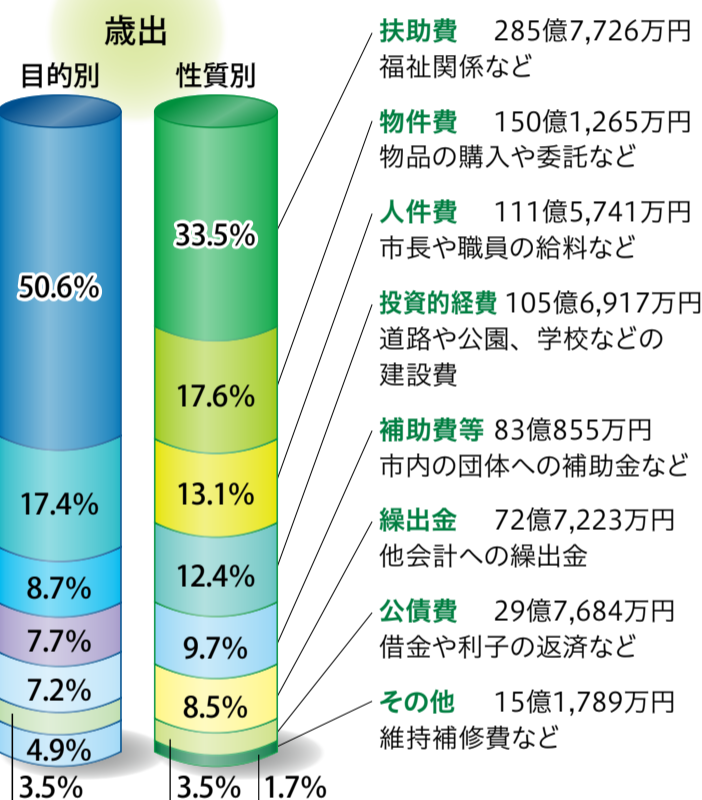
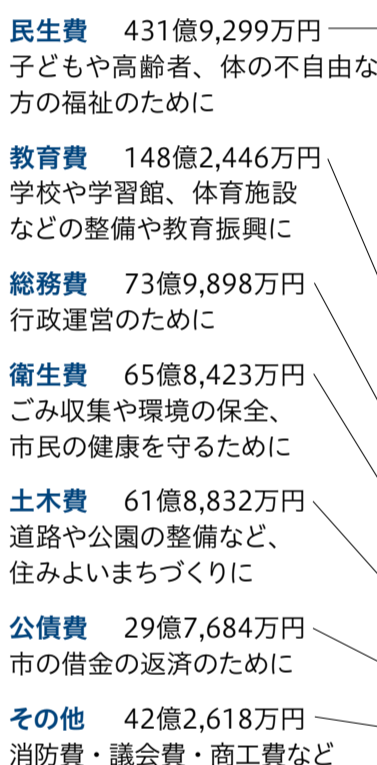
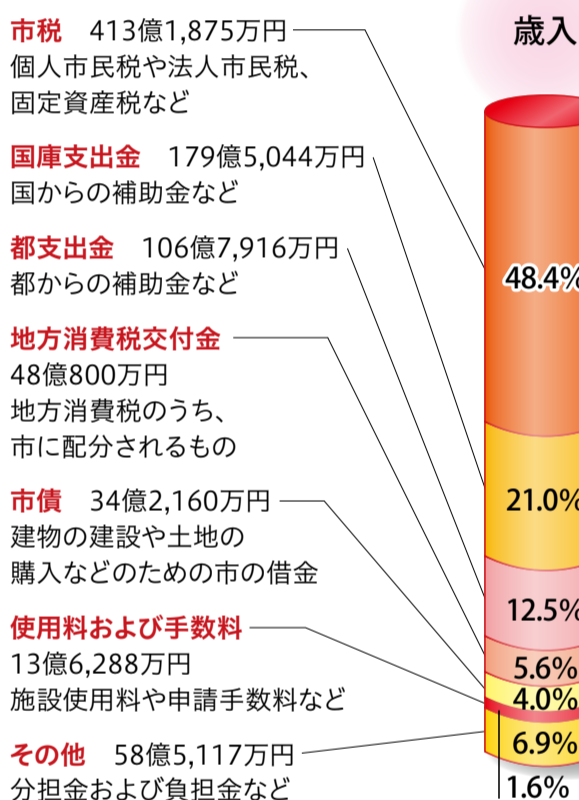
各数値は四捨五入しているため合計値と内訳が一致しない場合があります。

行財政改革を進めています

市は、行財政改革に取り組んでいます。令和5年度は施設整備計画に基づく公共施設の再編における総床面積の削減や、クリーンセンターたちむにいにおけるごみ焼却熱を利用した売電事業等により約8億8,000万円の財源確保を目指します。このほか、デジタル化総合プラットフォームの導入など、DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進による業務改革に取り組みます。

問 行政経営課・内線2703

一般会計853億9,200万円の内訳



5つの政策における主な取り組み

1 子ども・学び・文化

- 五小、六小、十小、南砂小における放課後子ども教室「くるプレ」の開設
- 子どもの医療費助成を高校生まで拡大
- 保育施設における医療的ケア児受け入れの支援
- 新学校給食共同調理場の運営開始
- 電子黒板の導入
- 大山小学校における自閉症・情緒障害特別支援学級の開設

2 環境・安全

- クリーンセンターの安定稼働
- 錦中央公園におけるインクルーシブ遊具の設置
- 避難所機能の整備(新学校給食共同調理場におけるアルファ化米の備蓄)
- 脱炭素社会の構築に向けた取り組み(本庁舎照明のLED化、電気自動車等の導入、ごみ焼却熱を利用した電力の地産地消、新設公共施設へのソーラーパネルの設置など)

3 都市基盤・産業

- 次期都市計画マスタープランの策定開始
- JR南武線西国立駅ホームドア設置の設置費補助協定締結
- 立鉄中付第1号線・第2号線整備(橋りょう架設工事等の実施)
- 観光PRガイドブックのリニューアル
- 農産物の地産地消の推進

5 行政経営・コミュニティ

- 第5次長期総合計画策定事業
- 子育て・健康複合施設整備事業
- 第二小学校等複合施設整備事業
- 第三小学校等複合施設整備事業
- 第三中学校建替事業
- 第五中学校建替事業
- 砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設整備事業
- デジタル化の推進(ビッグデータ分析サービスの活用、テレワークシステム、LGWAN・WEB会議システムの導入、介護認定審査会のオンライン開催など)

4 福祉・保健

- 地域福祉アンテナショップの拡充
- 子宮頸がん9価ワクチンの定期接種化
- 地域包括ケアシステム構築の推進
- 放課後等デイサービス事業所の医療体制促進
- 子どもの学習・生活支援事業の充実